

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第112号

H29. 10. 31

台風で中止の行事が続いたけれど、堂々と輝く...

～「子ども造形パラダイス」の作品展と「愛知県ユネスコスクール交流会」への参加～

日本列島に週末ごとに接近した台風の影響により、豊橋まつりや、「愛知県ユネスコスクール交流会」での前芝校区ぐるみの防災訓練の発表が、中止となってしまいました。

「子ども造形パラダイス」へは例年どおり1・3年生と3・4組が出展しました。1年生の心躍るカラフルな魚、3年生のシックな枠に全員分が収まった木彫りのオルゴール、3・4組のペットボトルキャップで作った愛らしいどうたくん。小



雨降る土曜日に見ましたが、輝いていました。ボランティアでの募金活動を、日曜日に予定していた前期生徒会の皆さんも豊橋まつり全面中止で活動できませんでしたが、参加を希望した心は立派でした。また、中止となった3・4組の生徒が制作した愛らしい小物は、11月2日の合唱コンクール会場で販売します。即売にどうぞ協力ください。



一方、10月29日に東海市で「愛知県ユネスコスクール交流会」が開催されました。中学校分科会の発表校2校のうちの1校として、代表の3年生の 君と さんが前芝中学校の発表をする予定でした。しかし、午前中のリハーサル段階で豊橋・田原地区に暴風警報が発表され、参加中止となりました。当日に早朝より出向いただけでなく、準備や練習をしてきたので、とても残念なことでした。前芝中のE S D（持続可能な社会の担い手を育てる教育）の活動として、4年間続いている「校区・保小中防災訓練」を核とした防災学習を、パワーポイントを使って発表する予定でした。ただ、先立つ26日の授業後、職員室で先生方が防災訓練の変遷を学ぶ目的も兼ねて、リハーサルをしました。

先生たちの前で多少緊張をしたのか、やや早口になりましたが、発表後の先生方からの質問に対し、立派に答える姿に感心しました。「平成27年度には雨が降り活動が混乱したようですが、そういうときの対応はどのようにしますか」「高台避難の改善とは具体的にどのようなことですか」「リーダーとなり防災訓練を引っ張った3年生として、1・2年生



にどのように引き継いでいきますか」など、先生方の鋭い質問に、真剣に考えてした応答した内容は、素晴らしいものでした。実体験に基づき、考え、行動したからでしょう。

最後に「交流会に向けての決意を」という田村先生の投げかけに、「前芝校区自慢の防災訓練をしっかりと伝えてきたい」「前芝の防災訓練を知って、愛知県の人たちが防災意識を高くもってほしい」と締めくくった言葉に、前芝学校のめざす姿に成長している彼らを誇らしく思いました。

